

第43回鴨川市史編さん委員会会議録

- 1 日 時 平成31年3月6日（水）
午前11時～午後2時10分
- 2 場 所 鴨川市文化財センター学習室
- 3 出席委員 4名
中嶋八良・佐藤恵重・小谷善親・高林直樹
- 4 事務局 主査 高橋 誠
- 5 傍聴者 なし

6 本日の協議事項

- (1) 『西条のあゆみ』の校閲について
- (2) 次回会議の公開又は非公開について

開 会 午前11時

- (1) 事務局は、会議を開会する旨を告げ、全4名出席で会議は成立している旨、公開の会議だが傍聴の申込はなかった旨を報告。
- (2) 事務局より日程・資料の説明を行った。

議 事

事務局は、議長は鴨川市史編さん委員会設置条例第5条第1項の規定により、中嶋委員長に願う旨を告げた。

会議録署名委員の指名

- (1) 議長は、会議録署名人の指定について諮る旨を告げた。
- (2) 議長は、鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項（会議録の作成）の規定により議長の指名で、全員異議なく次の委員を選定、承認された旨を述べた。

佐藤 恵重 委員

議事の説明

議長は、議事「(1) 『西条のあゆみ』の校閲について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(1)については、事務局・高橋主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事（１）について質疑及び意見を求めた。

議長：「大政翼賛会」について説明があるか。わかるか。

小谷委員：中学校の教科書には載っている。

議長：では、そのままです。

佐藤委員：「興亜奉公日」はわかるか。

小谷委員：広辞苑には載っている。

議長：フリガナをつける。

高林委員：アメリカの空母ホーネットによる空襲の部分について、「西条小学校沿革誌」に記されているが、「朝」だけでなく、時間がわかれば書き加えたい。

事務局：調べてみます。

佐藤委員：「鴨川富士」は正式名称ではない。どうするか。

議長：この時はまだ呼ばれていない。

佐藤委員：前回、中世のところでは「鹿野岡山（鴨川富士）」と表記している。

議長：それに合わせる。

佐藤委員：「濁酒」は戦後すぐも使っていたか。

議長：普通に使っていた。意味も分かる。

佐藤委員：フリガナをつけるだけにします。

高林委員：「三上村長」とあるが「三亀村長」に訂正。

議長：「恤兵会」は前に出てきたか。説明やフリガナがあるか。

高林委員：出てきているが、フリガナはつけてもいいのでは。

佐藤委員：同じページで最も最初に出てくるところにフリガナをつける。

佐藤委員：校舎の坪数だが、敷地の坪数に合わせ、小数点以下はとったらどうか。

議長：「余」とするか。

佐藤委員：端数は除いてよいと思う。

議長：大まかな大きさがわかれば問題ない。端数はカット。

佐藤委員：「本横国民学校」は何と読むか。

高林委員：「ホンヨコ」でよいと思うが、わからない。確証はない。

議長：フリガナをつけず、そのままです。

佐藤委員：誰の「村葬」かわからないので「戦死者の」を追加する。

高林委員：前回の会議で「飯塚伊一郎」と「飯塚伊右衛門」が同一人物だとわかったので、「伊一郎」を「伊右衛門」に修正し、「伊右衛門は明治六年に改名し」を追加する。また、「飯塚は」を「飯塚耕太は」に修正。

小谷委員：金山疏水の竣工日は明治ではないのか。古い『わたしたちの鴨川』には明治で掲載されているが、改訂版は修正している。『西条村誌』には明治の竣工の用水が載っている。どちらが正しいのか。

佐藤委員：『西条村誌』に掲載されているのは近くにある「日摺間用水」のことと思う。金山疏水の資料はどうなっていたか。

事務局：すぐに用意します。

（関係資料確認）

佐藤委員：江戸時代中の竣工で間違いない。ただ「慶応二年」ではなく「慶応三年」の竣工に修正する。

議長は、ここで会議を一時休憩とする旨を告げた。

休憩：午後0時10分から午後1時15分まで。

議事の説明

議長は、会議の再開を告げ、質疑及び意見を求めた。

小谷委員：適宜、西暦を追加することになっているが、1ページ内に多数出てくる場合はどうするか。

佐藤委員：元号が変わらなければ、続けては入れていない。

高林委員：小見出しごとで、最初の元号に入れている。

議長：「人物」について、追加で「長谷川昂」はどうか。名誉市民であるし、明治42年生まれで、同年代では、「千葉千代世」「竹澤平太」がすでに記載されている。

高林委員：同年代の鈴木真砂女は、見合わせた経緯がある。

議長：事情があってとりやめた。

高林委員：載せる方向で問題ない。資料があれば、執筆する。

事務局：参考となる資料を用意します。

議長：現在の人口はどのくらいか。比較できるとよい。

高林委員：付表に平成27年の国勢調査時の人口がある。

議長：原稿は、これで最後まで協議したが、今後、訂正等が出た場合はどうなるのか。

事務局：今後は、5月に印刷業者決定、6月から校正、9月中旬納品という流れとなります。8月末に校了しますので、それまでに何かあれば対応いたします。次年度1回目の市史編さん委員会でも間に合います。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(1)『西条のあゆみ』の校閲について」は、終了した旨を述べた。

事務局に、意見に沿って、業務を進めるよう求めた。

議事の説明

議長は、記事「(2)次回会議の公開又は非公開について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(2)については、事務局・高橋主査が説明をした。

- ・平成31年6月頃に第44回市史編さん委員会を予定。
- ・内容は、平成30年度実績報告、平成31年度実施計画、『主基のあゆみ』の校閲について、次回会議の公開又は非公開について、である。

以上のような次第で、あえて非公開としなければならないような内容ではないと思う旨を述べた。

協 議

議長は、これより、議事(2)について質疑及び意見を求めた。

全委員　・公開で良いだろう。

議 決

議長は、議事「(2)次回会議の公開又は非公開について」は、「公開」とすることに委員全員の賛成をもって決した旨を告げた。

議長は、以上で議事を終了した旨を告げた。

事務局は、他に意見を求める旨を告げたが、意見はなく、本日の日程は全て終了したので、第43回鴨川市史編さん委員会会議の閉会を宣した。

閉 会　　午後2時10分

以上会議の顛末を記し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成31年4月14日

署 名 委 員

委 員 佐藤 惠重
